
涼宮ハルヒの微笑

リュイ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

涼宮ハルヒの微笑

【Nコード】

N7795G

【作者名】

リュイ

【あらすじ】

いつものように暴れ回る傍若無人女は、この一週間妙におとなしかった。傍若無人女こと、涼宮ハルヒは予想通りの結果、つまり悪巧みをしていた。やれやれ。あのたった一言のせいでこんな大変なことになるなんて・・・神様、いや未来人の方、誰か時間遡行であの言葉を修正に行かせてくれ！

簡単プロローグ(前書き)

この小説は、涼宮ハルヒシリーズの二時創作であり本編とは何の関係もありません。このような物が嫌いな方は詠むのをご遠慮下さい

簡単プロローグ

涼宮ハルヒはこの一週間妙に静かだ。

別に憂鬱そうなわけでもなく溜息もつくこともない。それに暴走したり、退屈しているように

すら見えない。もういっそ、俺はこのままで居て欲しいなんて思うが、それは叶わぬ夢だ。

なぜならその涼宮ハルヒが涼宮ハルヒである限りだ。だからこの一週間は、その爆弾娘がいつ

爆発してしまうのか警戒していたが、今日木曜日を通しても何の変化もない。逆に不安に

なっていているんだが・・・

つい先週行われた、古泉主催の人生ゲーム大会では今のハルヒを想像できない程になってい

た。

けど、さっきも言ったように爆発を恐れているのだが悲しいことに来る物は来てしまう。その

理由としてこんなに長期間静かなあとは絶対に事件を起こすからだ。

さて・・・。

もうそろそろこの平穏な時間も終わりに近づきそうだ。まあどんな事件が起きても今まで無事

で入れたんだから何とかなるはずだ。

そして物語は、明日金曜日がかっかけとなり起きていく。

やれやれ。

あの一言が今回の事件の引き金になっちまうとは……

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7795g/>

涼宮ハルヒの微笑

2010年10月10日12時37分発行